窯業製品に関する CAE 利活用研究会 会員の募集ご案内

CAE は Computer Aided Engineering の略で有限要素法等を用いた数値解析手法をコンピューターによって支援すること、またそれを行うツールを指すコンピューターシミュレーションです。 CAE は 20 年以上前に比べると PC の高機能化やソフトの低価格化により、導入のハードルが下がってきています。岐阜県セラミックス研究所では3D_CAD(形状作成)とシミュレーションソフトを導入し、陶磁器等の応力解析や熱解析に関する研究を始めました。

そこで、標記研究会を開催し、業界の皆さんと協力しながら窯業製品におけるコンピューターシミュレーションの活用と有効性を検証していきたいと考えています。

是非、研究会に参加頂きご協力いただけると幸いです。

記

○研究会主旨

「応力解析・熱解析」を CAD・CAE の技術習得を行いながら、その有効性を検討する。

- ○予定する活動内容
 - ·CAD·CAE の操作実習
 - ・応力解析・熱解析に関する意見交換会
- ○参加要件
 - ・岐阜県内事業者であること。
 - ·CAD·CAE に興味があり、研究会規約に同意していただけること。

○会費:

会費の徴収は行わない。

〇申込方法

別添規約 第 | 号様式にて下記申し込み先に提出ください。

〇申 込 先

岐阜県セラミックス研究所

〒507-0811 岐阜県多治見市星ヶ台 3-11

fax.0572-25-1163

担当:立石、伊藤(問合せ tel.0572-22-5381)

○申し込み締め切り及び研究会開始時期等

申し込みは期限を設けず随時とし、数社の申し込み時点で活動を開始する。

会員は5社程度を想定。